



49年
6月号



社法人 東京都宅地建物取引業協会
府中 稲城支部

支部長就任の御挨拶

朝倉 静男（朝倉商事）

今度皆様の御推挙を頂きまして支部長と云う大任を御引受致しましたが私はもとより、浅学非才な者で有り、この様な大任を果す事は出来ないのではないかと思ひまして、強く御辞退申し上げて居ましたが、理事の皆様にも私の申出は取り上げて頂けず御引受した次第で有ります。私も御引受け致しました以上は微力ではございますが先輩の方々により立派に築き上げられた支部を一步でも前進させて行く様努力する覚悟で居りますので皆様方の御指導と御協力を心よりお願い申し上げます。

皆様も御承知の様に昨年の石油不足に初まり金融引締により我々業者の資金面は完全に閉ざされてしまい、更に土地に対する諸規制は一段ときびしくなる一方のところ今度は新土地税制により重課税が課せられると云う様に、次々我々業者に対して圧力がかけられて居りますが、これでは不動産業者の自然消滅をはかる如き政策とも考えられるもので有ります。この様な重要な問題に関しましてはなんと云つても強い政治力が必要とされてくるわけですが幸い皆様御承知のように東京都宅地建物取引業協会本部に東政連が創立されずで、活発に各方面に働きかけて居ますので、支部と致しましても更に団結を強め本部の計画に協力してこの重大な時期を乗り越えて行かなければならないと思ひます。私も全力を尽してまいりたいと思つて居りますので皆様方の御指導と御協力の程をお願い申し上げます。御挨拶に変えさせていただきます。

!! 社団法人 東京都宅地建物取引業協会
府中稲城支部定時総会開かる!!

任期満了による役員改選を含む昭和四十九年度、業協会定時総会が去る四月二十七日午後一時より、府中市民会館にて開催された。

当日会員総数 九六名

出席者 四〇名

委任状 三五名

欠席者 二一名

議長に吉田氏（末広土地）

副議長添木氏（日広商事）

議事録作成者渡辺、大山両氏。署名人栗原氏の方々を選出、審議並報告事項を慎重に討議の末、三時三十分に終了、引続き五階彌生の間にて、約一時間の懇親会を行い会員相互の親睦を深めた。

以上

社団法人 東京都宅地建物取引業協会
府中稲城支部 定時総会
昭和49年4月27日 於府中市民会館

—— 次 第 ——

司開 会 の 会
採 会 の 辞
表 表 状 贈
議 議 呈 事

加藤専務理事
石川副支部長
関谷支部長

感謝状贈呈
議長選出
議事録作成者任命
議事録署名者指命

第1号議案
第2号議案
第3号議案
第4号議案
第5号議案
第6号議案

昭和48年度事業報告書承認の件
昭和48年度収支決算書承認の件
昭和49年度事業計画書(案)承認の件
昭和49年度収支予算書(案)承認の件
支部規定及び内規一部変更承認の件
役員改選の件

榎峠総務部長
野口経理部長
榎峠総務部長
野口経理部長
榎峠総務部長

新支部長挨拶
閉会の辞

懇親会

会場 彌生の間にて(3時30分~5時の予定)

昭和48年度事業報告書

自昭和48年4月

至昭和49年3月

概 況

昭和48年度は土地税制の強化措置、異常なる物価昂騰、金融引締等経済関係に与える一連の悪条件により我々業界にとり未曾有の困難なる年でありました。

このような悪条件の下に、会員諸兄の温かい御協力を仰ぎながら役員一同意欲的に、事業計画の遂行に誤りない様に努力致して参りました。

次に主な行事を列記して御参考に供します。

- (1) 4月10、11日午後4時より常盤ハワイアンセンター会議室に於て、定時総会を開催し、総会終了後懇親会を盛会裡に行う。(出席者53名、委任状によるもの25名)
- (2) 4月30日都道府県会館に於いて、通常総会(本部)提出案件の審議が行われ決定、当支部より支部長及代議員出席。
- (3) 5月5日 日当り条例案に対し、反対署名運動を展開し、署名簿(230名分)を本部に提出した。
- (4) 5月16日 五月定例役員会を午後5時より、慣例により現地集合、伊東温泉ホテル川良に於て開催。
- (5) 5月26日 前本部長駒沢弘明氏の協会葬が、青山斎場に於て葬儀並びに告別式が挙行され、会場前に各支部旗を掲揚、参列者1,200名余で盛大であった。当支部より支部長他役員列席した。
- (6) 7月1日 総会の決議に基き鋭意研中の支部事務局設置の準備完了、専用電話(66)0568番が設置せられ事務を開始した。事務局員に畠山謙吉氏を採用した。
- (7) 7月26日 本部に於て供託金取戻の説明会あり、取戻事務調整の為の各支部順番を定める抽せんが行われ、当支部は25番と決定す。
- (8) 7月30日 午後4時より特別理事会を百草ヘルスセンター会議室に於て開催。会議終了後、役員として長年功績のあった加藤氏の、千葉県へ転出のための送別会が、同センター大広間で開催され30名参加盛大に行われた。支部より感謝状と記念品を贈り、永年の御苦勞に対し感謝の意を表す。
- (9) 8月10日～12日 府中商工まつりに当支部も参加、不動産相談所を開設、20件余の相談を受け好評を得た。尚、三日間に亘り午前、午後と各役員に分担出席の協力あり無事終了。
- (10) 8月25日 本年度重要事業の一つである自主規制の一環として業法違反防止、免許諸条件に合致してあるか等を、9月中各地区担当役員の協力を得て、検査、指導を実施、その整備に大きな効果を挙げ、その調査報告書を10月11日本部に提出した。
- (11) 8月29日 都道府県会館会議室に於て第五回代議員会開催、47年度支部総会収支決算書及昭和48年度支部総会収支予算書承認の件他を審議承認。当支部より支部長外代議員出席。
- (12) 9月29日 八王子市に於て三多摩ブロックを対象として、取引主任者講習会が開催され、当支部は受講者89名の多数で好成績を収め、有意義の裡に終了す。
- (13) 10月18日 八王子市に於ける取引主任者講習会と同様の要領にて小金井公会堂に於て開催され、八王子会場に出席出来なかった当支部会員12名が受講した。
- (14) 10月23日 業協会本部定例行事として、府中駅南口広場に、新調の天幕を張り、不動産無料相談所を開設、午前9時より午後4時まで全役員出席したが、相談件数は5件のみでやや低調であった。PRの不徹底であったのではないかと反省させられた。
- (15) 11月1日 保証協会会員章を預り証と引き換えに全会員に配布した。
正会員 85名 準会員 4名なり

- (16) 11月3、4日 稲城市市制一周年記念商工祭に、当支部も参加無料不動産相談所を開設盛況であった。尚役員協力出席は次の通りであった。 3日(13名) 4日(9名)
- (17) 11月17日 府中警察署代表と当支部役員と富士銀行府中支店会議室に於て午後3時より業界防犯事項に関する意見交換の懇談会を開催した。
- (18) 11月19、20日 秋季懇親旅行会を現地集合にて伊東温泉ホテル川良にて行い、翌朝現地解散で、参加者54名あり盛会裡に懇親の意義を果たした。
- (19) 11月29日 全国町村会館9F大ホールに於て、午後1時30分より第六回代議員会を主催、会館建設資金借入金一括返済及東京政治連盟結成、他につき熱心なる審議を重ね決定。
当支部より支部長外代議員出席。
- (20) 12月25日より開始 不動産会館建設出資金を一括返還する事に決定され、取りまとめの上本部に請求次の通り完済した。
第一次 当支部申込分58名、他支部より途中入会者2名、計60名分
第二次 (証書紛失者7名分)1月24日請求完結す。
1月18日 新年宴会を午後5時より料亭大國に於て開催。
来賓7名、会員62名出席、来賓の祝詞には業界の危機感から、協業問題の発言が多かったのは注目に値する。
第二の宴会に入るや、かくし芸が次々披露され盛会裡に、相互の親睦を深め終了した。
1月29日 東京都住宅局指導課係員により事業所の実態調査が行なわれた。
会員5店舗、非会員4店舗
2月5日 午後2時より富士銀行府中支店大会議室に於て、武蔵府中税務署より係官の出席を得て、所得税法及び土地新税法の説明会を、調布狛江支部と合同にて開催、80数名出席盛会であった。
2月20日 本部主催にて三多摩ブロックを対象に、正午より小金井公会堂に於て講習会が開催されたが、当支部よりは僅か6名の受講者で聊か淋しかった。次回講習会には全員参加を要望します。
2月26日 午後2時より東条会館大ホールに於て第七回代議員会開催され、東京不動産政治連盟規約改正に関する件、並びに昭和48年事業計画及び収支計算書、役員選出の件を審議承認し、引続き同連盟結成大会を盛大に挙行政した。
3月25日 全国町村会館大ホールに於て第八回代議員会開催され、昭和49年度事業計画及収支予算案審議決定す。その他報告案件有り真剣なる討議の上無事終了、当支部より支部長及代議員出席。引続き午後4時より同所に於て、東京不動産政治連盟第一回幹事会開催され、去る2月26日付結成された東政連(略称)に伴う届を千代田区選挙管理委員会に提出し受理されたとの報告あり、今後の東政連運動の推進に就て審議決定す。
3月27日 本部副会長及び南多摩支部長二宮十三氏逝去せられ同支部及び三多摩ブロック共催にて、八王子市大蔵寺に於て告別式が行なわれ、当支部より支部旗を掲げ支部長他役員多数参列した。

(補足事項)

昨年来当支部役員会、業協会本部及び三多摩ブロック等、機会を利用して、協業について討議して参りました。当支部役員会の決定により、その一環として、不動産事業協同組合の準備研究委員会(同舟に既報)を設置し数次に亘り、困難にして重要なテーマに取組んで参りました。その結果として、具体的構想の実現のため積極的に作業を進める事に決定しました。

以上の通り報告致します。

総務部長 榎 峠 優

府中稲城支部規定一部改正の件

次の通り支部規定一部改正する。

現 在	改 正
<p>第2条 この支部の事務所を支部長宅に置く。</p> <p>第7条 この支部の運営費は、所属会員1名につき月額1,000円とする。</p> <p>第9条1 この支部に次の役員をおき、この任期は2年とする。 但し、補次役員の任期は前任者の残任期間とする。</p> <p>(1) 支部理事 17名 うち支部長1名、副支部長2名、専務理事1名</p> <p>2. 役員は再任されることができる。</p> <p>第21条1 支部は第4条の目的達成のため次の部門をおくことができる。</p> <p>(1)総務部 (2)企画調査部 (3)経理部 (4)法務部 (5)組織部 (6)報道出版部 (7)指導部 (8)厚生部 (9)教育部 (10)事業部 (11)網紀委員 (12)広告審議委員 (13)監察委員 (14)調停委員</p> <p>2. 各部および委員の業務分担は、定款施行規則第12条の規定に準ずる。</p>	<p>第2条 この支部の事務所を事務局所在地に置く。</p> <p>第7条 この支部の会費及び運営費は、所属会員1名につき月額2,000円とする。</p> <p>第9条1 この支部に次の役員をおき、この任期は2年とする。 但し、補次役員の任期は前任者の残任期間とする。</p> <p>(1) 支部理事 25名以内 うち支部長1名、副支部長2名、専務理事1名</p> <p>2. 役員は再任されることができる。</p> <p>第21条1 支部は第4条の目的達成のため次の部門をおくことができる。</p> <p>(1)総務部 (2)財務部 (3)法務部 (4)指導部 (5)厚生部 (6)広報部 (7)相談部 (8)自主規制委員会 (9)調停委員会 (10)企業委員会 (11)網紀委員会</p> <p>2. 各部および委員の業務分担は定款、施行規則第12条の規定に準ずる。</p>

府中稲城支部内規一部改正の件

次の通り支部内規一部改正する。

現 在	改 正
<p>3. この支部には次の役職を置くことができる。</p> <p>(イ) 理事の内より専務理事1名、会員の内より各部及び各委員会の副部長又は副委員長若干名。</p> <p>(ロ) 顧問及び相談役</p>	<p>3. この支部には次の役職を置くことができる。</p> <p>(イ) 理事の内より専務理事1名(削除する)会員の内より各部及び各委員会の副部長又は副委員長若干名。</p> <p>(ロ) 顧問及び相談役 顧問は理事会に於て、必要と認められた時に委嘱し、相談役は支部規定に準じ、支部長経験者より1名を委嘱する。</p>

昭和49年度事業計画 (案)

多事多難な社会状況と経済状況は、昨年の石油危機により、更に追い打ちをかけられ、流動的な国際状況のもとに、物価昂騰が相次ぎ、あらゆる面で動揺しつつ昭和49年度を迎えました。

政府の諸政策は我々中小業界には深刻な危機感を与えるばかりでなく生活権さえおびやかされている現状であると言っても過言ではないと思います。

之が対策として業本部に於ても、企業振興策、不動産流通機構の確立、一般業務上の充実等、巾広く意欲的な事業計画案を作成しております。

当支部に於きましては、本部の計画の実態を踏えて、その実行に協力すると共に、支部の組織を有効に活かし、会員相互の理解を深め、我々の事業進展のために衆智を集めて、努力致したいと思っております。

- (1) 昭和49年度本部事業計画を積極的に、意欲を以てその実現に努力する。
- (2) 会員の事業繁栄の為に、企業経営内容の充実を図る諸施策の研究、指導を行う。
- (3) 業界に関連ある諸情報或は資料を会員に提供する。
- (4) 会員の資質向上の為に各種講習会、講演会、研究会を開催する。
- (5) 自主規制の強化について
 - (イ) 不動産取引事故防止のため、安全取引の周知徹底を図ると共に、地域警察署と懇談会を催す。
 - (ロ) 不当表示広告の調査と指導を行う。
- (6) 需要者の当支部企業者に対する正しい認識と信頼を得る為の、安全取引に関する印刷物の配付、街頭無料相談所を機会ある毎に開催し、且つポスター、新聞折込チラシ等によりPRする。
- (7) 対外的な信用を得るため、契約更新時における書換報酬額を支部内統一を図る様努力する。
- (8) 事業所の実態調査を行い、台帳、帳簿、掲出物の点検指導を行う。
- (9) 支部出版物について
 - (イ) 会員の増加に伴い、内容を検討修正の上、会員名簿を発行する。
 - (ロ) 支部機関紙「内舟」を原則として月一回発行し、本部、支部の活動状況の報導を会員よりの投稿を掲載する。
- (10) 会員の福利厚生について
 - (イ) 本部企画の厚生施設に対する検討。
 - (ロ) 旅行会、忘年会、新年会等の企画に対する調査、研究。
 - (ハ) 本部福祉共済会について、会員相互共済の重要性を普及し、全員加入を目標とする。
- (11) 業務の円滑なる運営を図るため各ブロック別月例会を開催し、意見の疎通を図る。

昭和48年度入会者

8
3

(府中中部地区)

- ㊦ 日栄観光株式会社 田原雄二 府中市宮町3-2-4 (61)4488
 - ㊦ 田原土地開発株式会社 田原拓二 府中市栄町3-30-21 (66)0038
- (府中西部地区)
- ㊦ 武蔵野商事住吉店 小林幸光 府中市住吉町4-11 (63)4867
- (稲城地区)
- ㊦ 大山不動産 大山秀雄 稲城市大丸966 (77)7310
 - ㊦ 猪俣商事宅建取引 猪俣守 稲城市大丸181 (77)7130
 - ㊦ 篠崎商事 篠崎亭 稲城市東長沼496 (77)5108
 - ㊦ 東京物産建設株式会社 黒川正信 稲城市矢野口1766 (77)2511
 - ㊦ 株式会社中塚工務店 中塚今朝一 稲城市矢野口1752 (77)4361

以上正会員7名 準会員1名

昭和48年度退会者

- ㊦ たま土地 加藤武 府中市府中町8139

昭和49年度支部役員改選の件

別掲の様に各地区役員が選ばれました。

財 産 目 録

昭和49年3月31日現在

資 産 の 部

1. 流動資産		657,659円
現金手持金	374,534円	
普通預金	137,641円	
当座預金	16,100円	
棚卸高(頒布品)	11,384円	
立替金	円	
未収入金	118,000円	
2. 固定資産		90,250円
敷金	円	
什器備品	90,250円	
資産合計		747,909円

負 債 の 部

3. 流動負債	27,500円
4. 差引正味財産	720,409円

昭和48年度一般会計の収支決算を以上の如く報告いたします。

昭和49年 月 日

支 部 長 関 谷 鉄之助
経 理 部 長 野 口 武

以上について監査を行なった結果内容に間違いのないことを認めます。

監 査 員 栗 山 新 助
" 井 黒 幸之助

昭和48年度収支決算書

自昭和48年4月 1日

至昭和49年3月31日

(社)東京都宅地建物取引業協会府中稲城支部

(単位 円)

総 収 入	2,624,944	現 金 374,534
総 支 出	2,096,669	普通預金 137,641
差 引 残 高	528,275	当座預金 16,100

収 入 の 部			支 出 の 部		
(科 目)	(予 算 額)	(決 算 額)	(科 目)	(予 算 額)	(決 算 額)
(交 付 金)			(人 件 費)		
会費交付金	570,000	567,500	給 料	600,000	450,000
入会金交付金	300,000	155,000	諸 手 当	48,000	
支部運営費	1,068,000	1,135,000	賞 与 金	200,000	150,000
諸 交 付 金	80,000	123,000	小 計	(848,000)	(600,000)
小 計 (2,018,000)		(1,980,500)	(事 務 所 費)		
配布品売上	250,000	85,346	家 賃	120,000	90,000
預 り 金		27,500	電 話 料	48,000	18,599
雑 収 入	50,000	28,926	通 信 費	22,500	13,575
繰 越 金	502,672	502,672	事 務 用 品 費	12,000	14,920
			交 通 費	150,000	185,340
			消 耗 品 費	12,000	4,205
			印 刷 費	20,000	5,000
			水 道 光 熱 費	6,000	9,000
			雑 費	50,000	33,030
			小 計	(440,500)	(373,669)
			(会 議 費)		
			支 部 総 会 費	150,000	130,930
			支 部 理 事 会 費	50,000	55,790
			諸 会 議 費	50,000	24,500
			プ ロ グ ラ ム 会 費	24,000	24,000
			小 計	(274,000)	(235,220)
			(諸 経 費)		
			慶 弔 費	20,000	35,200
			広 報 費	30,000	9,000
			渉 外 費	100,000	109,350
			配 布 品 仕 入	200,000	96,730
			雑 支 出	30,000	
			未 収 入 金		118,000
			小 計	(380,000)	(368,230)
			(事 業 費)		
			支 部 報 作 成 費	120,000	114,000
			講 習 会 費	30,000	26,450
			福 利 厚 生 費	50,000	8,000
			功 勞 者 表 彰 費	20,000	11,800
			街 頭 相 談 所 開 設 費	30,000	32,100
			出 版 費	120,000	
			調 査 研 究 費	10,000	8,000
			予 備 費	498,172	319,150
			小 計	(878,172)	(519,500)
合 計	2,820,672	2,624,944	合 計	2,820,172	2,096,669

昭和49年度収支予算案

自昭和49年4月 1日

至昭和50年3月31日

(社) 東京都宅地建物取引業協会府中稲城支部

(単位 円)

収 入 の 部			支 出 の 部		
(科 目)	(予 算 額)	(摘 要)	(科 目)	(予 算 額)	(摘 要)
交 付 金			(人 件 費)	(848,000)	
会費交付金	600,000	500円×100名	給 料	600,000	50,000円×1名
入会金交付金	80,000	20,000円×4名	諸 手 当	48,000	4,000円×1名
支部運営費	1,176,000	1,000円×98名 各12ヵ月分	賞 与 金	200,000	50,000円×4ヵ月
諸 交 付 金	150,000		(事 務 所 費)	(490,000)	
配布品売上	150,000		家 賃	120,000	10,000円×12ヵ月
未 収 入 金	1,180,000	会費5.2万円 運営6.6万円	電 話 料	48,000	4,000円×12ヵ月
繰 越 金	528,275		通 信 費	12,000	1,000円×12ヵ月
			事務用品費	12,000	1,000円×12ヵ月
			交 通 費	240,000	2,000円×12ヵ月
			消 耗 品 費	6,000	500円×12ヵ月
			印 刷 費	20,000	1,600円×12ヵ月
			水道光熱費	12,000	1,000円×12ヵ月
			雑 費	20,000	
			(会 議 費)	(294,000)	
			支部総会費	150,000	会場費懇親会外
			支部理事会費	60,000	毎月1回
			諸 会 議 費	60,000	理事会外
			プロック会費	24,000	三多摩プロック
			(諸 経 費)	(285,000)	
			慶 弔 費	20,000	
			渉 外 費	100,000	支部長外渉外
			新聞図書費	430,000	広告料住宅新報外
			器具備品費	35,000	事務局用未設分
			配布品仕入	100,000	
			(事 業 費)	(480,000)	
			総 務 費	10,000	
			財 務 費	10,000	
			法 務 費	10,000	
			広 報 費	300,000	同舟作製25万円
			指 導 費	10,000	出版15万外
			厚 生 費	50,000	クラブ費外
			相 談 費	30,000	
			自主規制費	20,000	
			調 停 費	10,000	
			企 業 研 究 費	20,000	
			諸 調 査 費	10,000	
			(予 備 費)	(405,275)	
合 計	2,802,275		合 計	2,802,275	

緊急役員会開かる!!

と き …… 昭和四十九年五月一日午後一時

と ころ …… 富士銀行府中支店会議室

出席者 …… 朝倉、添木、栗原、加藤、佐藤、野口、

出口、大谷、渡辺、三ッ木、磯崎、黒田、

山岸、大山、大貫、福永、染野各役員、

欠席者 …… 池下、角田、小沢各役員。

審議事項

一、各役員担当役職の件

右の件につき総会当日役員互選により支部長になつた朝倉氏より二年間の任期を無事に全うするためにも是非共担当役職は適材適所主義で行いたいとの強い要望あり一同慎重に検討の末別掲の様に決定しました。

二、役員責任分掌の構成に関する件

右の件につき従来副支部長及専務理事の責任分野

がはっきりしていないので、理事役職を、四、四、三の割合で編成した方がよいのではないかという意見があり結局別掲の様に副支部長及専務理事の三名が統括する組織が決定した。

三、相談役の件

去る四月二十七日の支部定時総会にて、支部規定が改正され、支部長経験者より一名となっているので、最近の業本部の在り方、支部運営の経過等の実情から考えて、前支部長が適任と思われるので、関谷鉄之助氏を推薦したいとの意見あり一同賛成。

四、顧問の件

右の件については、業協会の本質として置いた方がよいとの意見もあったが、内部より求めれば、相談役改定の意義がなくなり、外部より、法制、税制的な専門家と招く事は支部財政上不可能であるとの意見が多数を占め今回は設置を見送ることに決定。

五、ブロック幹事推薦の件

三多摩ブロック幹事として（株）ダイワ不動産社

長の山村馬太郎氏を府中稲城支部として推薦したいとの要望あり、一同賛成決定した。

六、支部会費集金方法の件

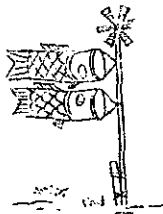
従来の方法に会員の一部より若干の異議もあるのに、財務部長研究の上次回に決定する様に持越した。七、配付物各地区担当者設置の件

右の件については種々協議の結果別掲の様に決定しましたので御苦労ではありますが御協力願いたしとの事です。

八、春季懇親旅行会の件

右の件については、日曜祭日を除く六月中、下旬頃に行いたく細部については厚生部長に一任することと決定。

以上



税務講習会開催さる

新土地税制の解説を兼ねた第二回税務講習会が、去る五月十四日調布農協二階会議室に於て調布狛江支部と共催により左記要領で開催された。

税務講習会

司会 植松専務理事

開会の辞 朝倉支部長

一、土地重課税制度に関する法人税の取扱いについて 中馬法人第二統括官

二、土地重課税制度に関する所得税の取扱いについて 堀田所得第二統括官

三、印紙税改正について

石堂間税統括官

閉会の辞 石井支部長

以上

当日府中稲城支部二十一名、調布狛江支部三十四名合計五十五名の出席にて無事終了した。

無関心で居られない国総法

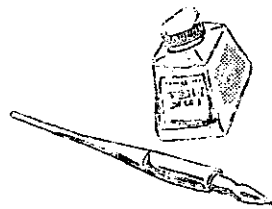
関 谷 秩之助

今議会で審議する国総法は通過施行されたら私達不動産業者に誠に手いたい法案である此の国総法の修正案を見ていただければおほむねおわかりになると存じます此の報は去る二月二十四日読売新聞にかなりくわしく出て居ります。私達改正された新土地税法等に続いて国総法と矢継早に新しい法律に従って営業をいたさねばなりません此のような移り変りの多い時代にやはり新聞の記事に注意して充分な研究をしていただき度く思います。

次に協会から発行されて居る宅建を読んで下さい宅建には改正された税法や業法は其の都度発表されてあります。又皆様方の支部で発行されている同冊に色々と発表致して居ります何時の執行部でも皆さんの利益の爲めになるように努力しています。どうか皆さんも御協力願って和をもって今後を進めたく

存じます。国総法の一部である土地値上りしない様に去三月二十九日の各新聞にケイサイされました地の凍結の爲めに土地売買の許可制や適正価格を勝手に作つて時価の七十パーセントで押さえ様とされています此の凍結各党共賛成して居りますから近い内に施行されるのではないかと思います。

但最初は三大都市だけではないかとも思います。今少し沢山書きたいと思いますが次号に。

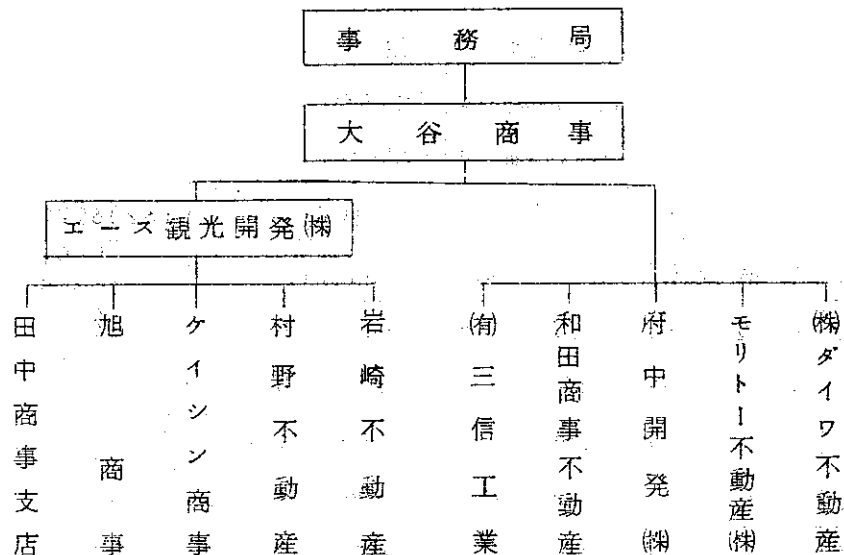


府中稻城支部役員名簿

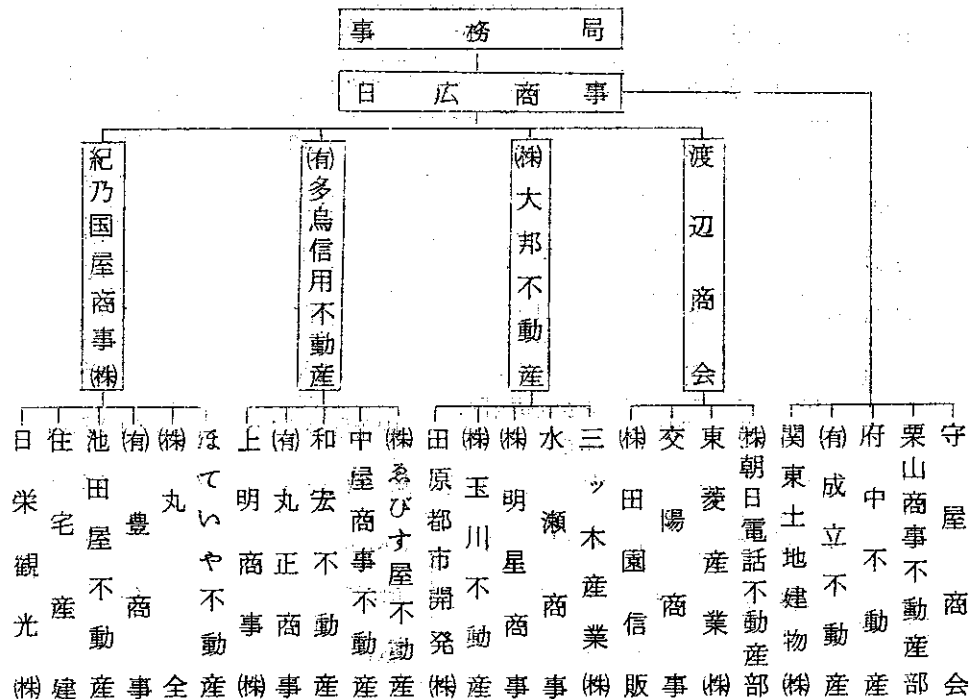
昭和49年5月1日現在

役職名	氏名	店(社)名	住所	電話番号
支部長	朝倉 静男	朝倉商事	府中市南町4~11	(61)6476
副支部長	栗原 常夫	光不動産	稻城市矢野口670	(77)6232 6250
	添木 廣	日広商事(株)	府中市宮町1~3	(62)6921
専務理事	加藤 友三郎	紀乃国屋商事(株)	府中市本町1~2	(62)5351 ~3
総務部長	渡辺 喜一郎	渡辺商会	府中市府中町8139	(61)7016 6427 6512
総務副部長	角田 清	辰己不動産	稻城市矢野口570	(77)0501
財務部長	出口 吉美	(株)大邦不動産	府中市府中町1~8893	(66)2103 2104
財務副部長	三ツ木 次平	三ツ木産業(株)	府中市府中町1~8889	(66)6111
法務部長	福永 好克	(有)福永不動産	稻城市東長沼2010	(77)4393
指導部長	佐藤 清一	佐藤不動産	府中市四谷1~13~11	(61)4236
厚生部長	野口 武	(株)高倉不動産	府中市片町2~22	(64)9618 (61)2945
厚生副部長	大谷 信雄	大谷商事	府中市清水ヶ丘3~22 ~21	(63)3017
広報部長	染野 忠行	エース観光開発(株)	府中市白米台2~59	(61)9617 (64)7839
相談部長	山岸 正治	山岸不動産	府中市美好町3~44	(61)7664
自主規制委員長	大山 秀雄	大山不動産	稻城市大丸966	(77)7310 自(77)7115
調停委員長	黒田 安幸	日幸土地	府中市住吉町4~8	(61)8342 (66)0921
企業委員長	池下文一	(株)玉川不動産	府中市新町1~30	(61)2892
網紀委員長	小沢 定吉	丸定不動産	稻城市矢野口329	(77)6907
監事	磯崎 宗太郎	(有)多摩信用不 動産	府中市宮西町1~3	(61)7846
	大貫 州代	大貫不動産	稻城市東長沼1137	(77)3739
相談役	関谷 鉄之助	平和不動産	稻城市坂浜3071	(77)7142
本部代議員	渡辺 喜一郎	渡辺商会	府中市府中町8139	(61)7016 6427 6512
	角田 清	辰己不動産	稻城市矢野口570	(77)0501

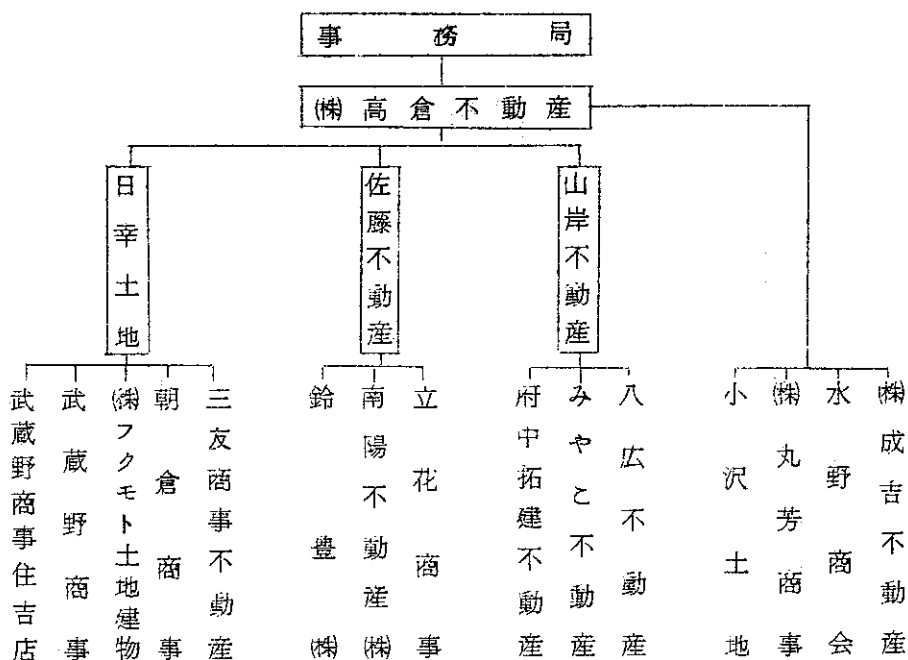
(東部地区) 配付物担当区分表



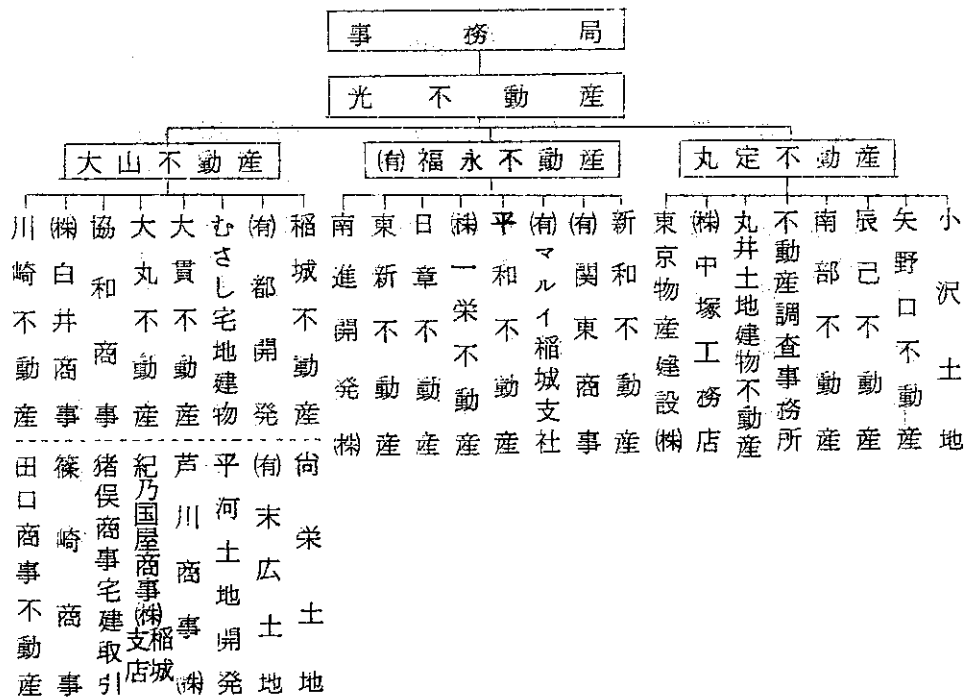
(中部地区) 配付物担当区分表



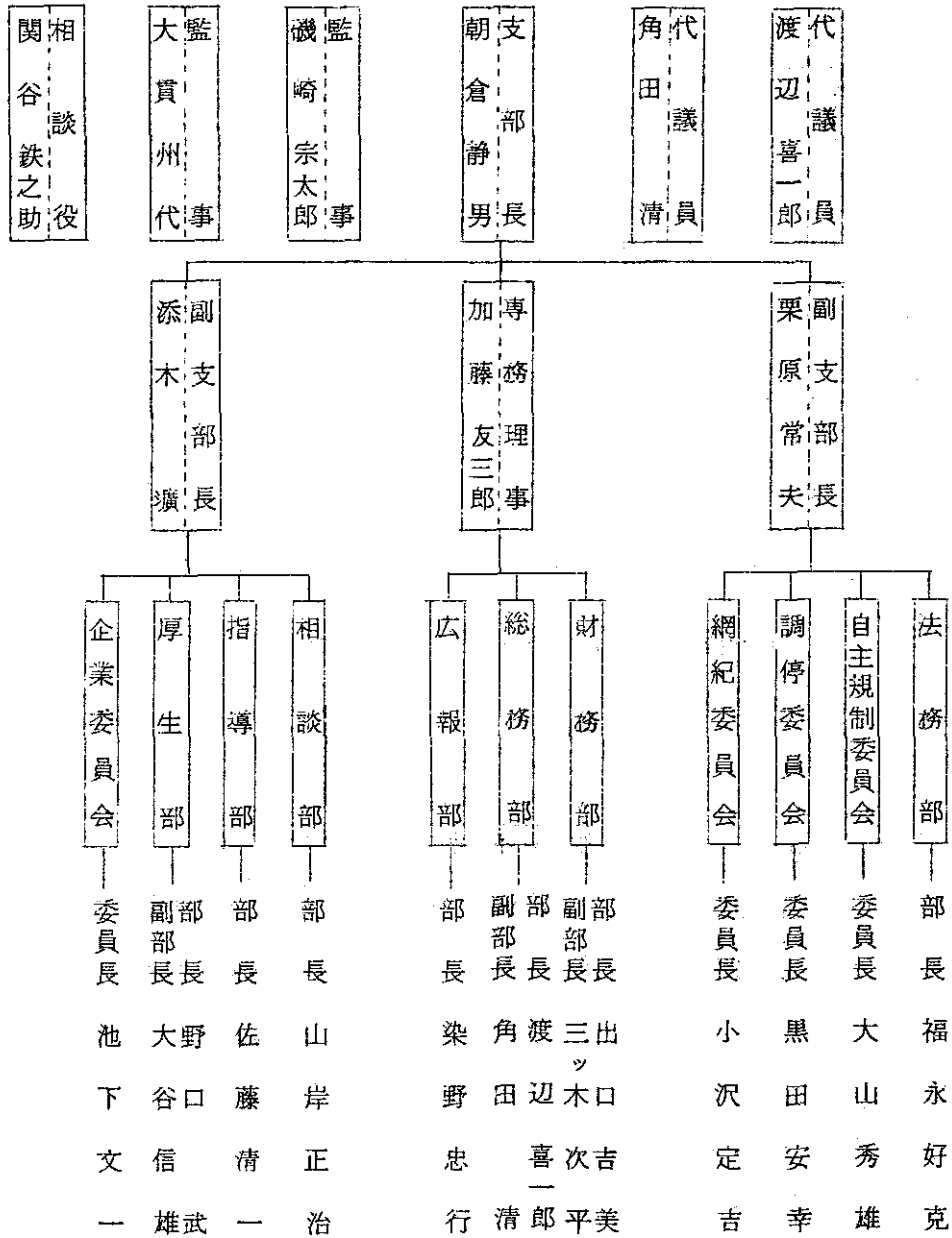
(西部地区) 配付物担当区分表



(稻城地区) 配付物担当区分表



府中稻城支部役員組織図



御招待旅行に館山寺なかもとの一夜

関谷

稲城地区の有志による旅行が去る四月十五日と十六日の二日間をタップリと遊ばせていただいた私としては充分な運営が出来たと申上げるには程遠い思いでしたにも、かかわらず身に余る光栄でありました。其の旅行の費用は今迄にない大型の会費でした清水氏の好意によりまして、クラウンレコード専属の作曲家首藤先生のヒキガタリ其れに合せて清水氏のギターにて先生共々なつかしい歌最新のヒット曲どなたの設営か美人が午後六時から二次会夜更け迄十人近くの芸者がサービスマン満点にて老いも若きも気も心もウキウキと五六時間も延延として宴会をつゞけました。先づ末広土地さん先発の可愛いオヒナマツリの歌から始められ後から後からと自漫の歌がออกมาし実には楽しかったです。私も旅行は義理と責任つきあいにてかなり出席させて頂いて居りますが、およそ淋しいのは二十数人の中に三人位での宴会これほ

ど淋しいものはありません。然るに此の夜は男一人女一人位の割合でした。のんだ御酒が一八〇本とか実に盛大なものでした。幹事は光の栗原さん此の方に色々御訪ねすれば演出方法等をお聞して此の様な設営をして行き度いと思えます。皆さん協会でこの府中稲城支部の有志の方々に家に御伺いして御礼を申上げなければならぬですが此の同舟の紙上お借りして厚く御礼申し上げます。

私此の業界に入って色々番さんから御招待受けますが今回の様な大変な接待はほんとうに有難う御座いました。



編集後記

- ◎いよいよ新役員スタート、なにはともあれこれからの二年間がんばりましょう。
- ◎いつもの事ながら最初は良いが後半だれてしまうもの、そういう事のない様に役員もがんばるが、会員諸氏の支部運営に対する御協力も切に御願ひ致す所存です。
- ◎報道出版部もこの度広報部に衣がえ何かユニークな同舟にしたいものとなやんでおりますが？
- ◎先は定時総会特集号の様なかたちでこの五月号を編集致しました。
- ◎追々内容も充実させていきたいと思っておりますので、会員諸氏もどしどし御投稿下さい。
- ◎今後とも広報誌「同舟」をよろしく



(広報部長 染野忠行)

報道出版部長 染 野 忠 行